

令和8年1月23日

報道機関各位

青森県総合政策部総合政策課

基調講演「労働需給のこれからを知る～人が足りない「労働供給制約社会」をチャンスに変える地方の戦略とは～」を開催します

県では、リクルートワークス研究所・主任研究員の古屋星斗氏を講師にお迎えし、社会生活の維持に必要な労働力が不足する「労働供給制約社会」をテーマに基調講演を開催することとしましたので、お知らせします。

つきましては、取材・報道方よろしくお願いします。

記

1 開催日時

令和8年1月26日（月）14：00～16：00

2 場所

青森県庁西棟8階大会議室

3 参加対象

主に県職員、市町村職員

報道機関用提供資料（連絡先）	
担当課・ 担当者名	総合政策課 所得向上・労働力確保対策グループ 総括主幹 大橋 大樹
電話番号	内線 2334 直通 017-734-9131
報道監	総合政策部 次長 田澤 謙吾

基調講演

労働需給の これからを知る

～人が足りない「労働供給制約社会」を
チャンスに変える地方の戦略とは～

2026
1/26 MON
14:00-16:00

リクルートワークス研究所が2023年3月に
発表した「未来予測2040—労働供給制約社
会がやってくる」。

社会生活の維持に必要な労働力が不足する「労働供給制約社会」。人口減少と高齢化により、荷物の配送、介護サービスの利用、道路や橋の修繕、道路の除雪など、今は当たり前の生活が維持できなくなる社会の到来が予測される。

そのような状況下においても、県民の必要な生活を維持しつつ、地域経済の成長を実現するために、自治体職員ができる
こと、すべきこととは何だろうか？

Speaker



古屋
星斗
氏

リクルートワークス研究所
主任研究員

2011年一橋大学大学院社会学研究科修了、同年経済
産業省に入省。産業人材政策、福島の復興支援、政府
成長戦略策定に携わる。2017年より現職。労働市場
分析、未来予測、若手育成、キャリア形成研究を専門
とする。著書に『『働き手不足1100万人』の衝撃』(ブ
レジデント社2024)など。

参加対象

県職員、市町村職員等
(職員以外の方も参加可能です)

開催場所

青森県庁西棟8階大会議室
またはオンライン

申込締切

1月21日(水) 17:00

定員

会場参加は100名 (先着順)
オンライン参加は定員なし

プログラム

14:05～15:45 基調講演、質疑応答
15:45～15:55 情報提供

お申込みは
こちら

(青森県電子申請・届出
システム)



主催・問い合わせ先

青森県総合政策部総合政策課
所得向上・労働力確保対策グループ
〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1
017-734-9131(直通)



Change The Blue.
— 挑戦を支え、挑戦する県庁 —